

お知らせ

資料提供先 鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ
岡山県政記者クラブ
岡山市政記者クラブ

「雪害対応訓練」を実施します ～冬に備え関係機関との連携を強化～

平成29年1月・2月に発生した鳥取県における雪害の教訓や、これまでの取り組みを踏まえ、国土交通省鳥取河川国道事務所では、関係機関と合同による雪害対応訓練【DIG（ディグ）方式】を実施し、今冬の雪に備えます。

この訓練では、想定する災害に対して役割確認や問題点の抽出を行い、実際の災害に備えるとともに、各機関との連携の強化を図ることを目的としています。

《雪害対応訓練》

【日時】 平成30年11月19日（月）13:30～16:00

【場所】 鳥取河川国道事務所 1F 会議室

【概要】 「鳥取自動車道」「国道9号」「国道53号」で雪害によるスタック・追突事故による交通障害が発生したことを想定し、各関係機関が机上の図面を囲みDIG（ディグ）方式により、雪害状況を理解、各役割を確認、問題点の抽出を行う。（詳細は別紙1参照）

【参加予定機関】 鳥取河川国道事務所、岡山国道事務所、関係出張所、関係保守業者
鳥取県、鳥取県土整備事務所、八頭県土整備事務所、鳥取市、智頭町、
鳥取県警察本部、高速道路交通警察隊鳥取分駐隊、鳥取警察署、智頭警察署、
岡山県警察美作警察署、岡山県美作県民局、美作市

〈DIG（ディグ）方式とは…〉

- 参加者が地図を使って防災対策を検討する訓練です。
- Disaster（災害）、Imagination（想像力）、Game（ゲーム）の頭文字を取って命名。
DIGという単語は「掘る」という意味を持つ英語の動詞でもあり、転じて、探求する、理解するといった意味もっています。このことから、DIGという言葉には、「災害を理解する」「まちを探求する」「防災意識を掘り起こす」という意味も込められています。

◆報道関係者の皆様へ

当日の訓練状況については、取材は可能ですが、訓練の妨げにならないようご協力をお願いします。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局

鳥取河川国道事務所 電話 0857-22-8435（代表）

総括保全対策官 熊中 龍彦（くまなか たつひこ）

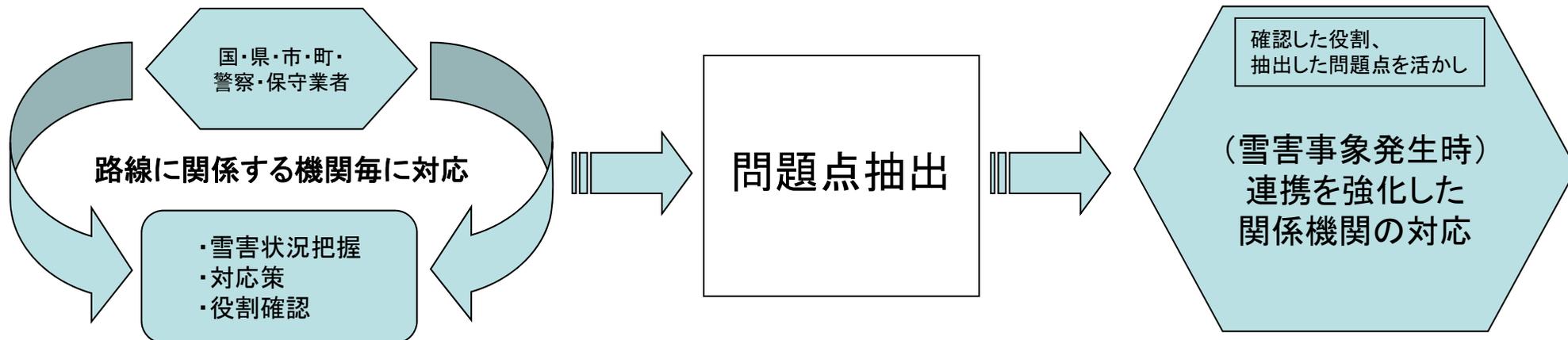
【担当】 道路管理第一課長 角本 弘道（かくもと ひろみち）

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

鳥取県内道路ライブカメラアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/road-camera/>

道路の異常を発見したら・・・ 道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

【DIG(ディグ)方式による訓練】



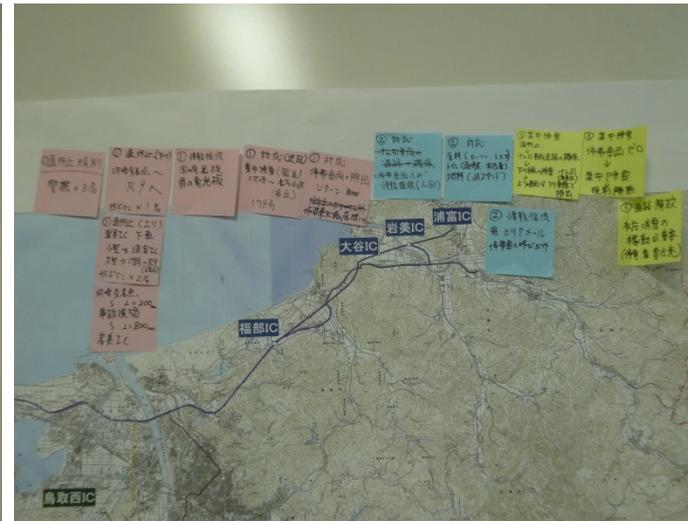
訓練実施状況(過年度)



路線に関する機関が集まり「雪害状況把握」「対応策」「役割確認」「問題点抽出」



路線毎に抽出した問題点の発表



使用資料